

つ建 第 818 号
平成 20年 10月 10日

国土交通省道路局長 殿

つるぎ町長 兼 西



今後の道路行政についての意見・提案について

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました標記のことについて、別添のとおり報告致します。

今後の道路行政に着いての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①
徳島県 つるぎ町

イ. 一本の道路が出来ると、両側に街並みができ町が発展してきたことは昔も今も変わらない光景である。生活の基本としての道路が産業の発展に伴い様々な性格の道路が建設されてきた。時代の要請に応じた道路の歴史はこれからも続くでしょう。

ロ. 道路特定財源の使途について、国民の納得の得られやすいものに限定するべきである。また、一般財源化については、受益者負担の原則が崩れてはならない。

二. 都市関連の道路予算を大幅に削減し、地方に回せば良い。都市は、自転車・公共交通機関を用いるよう努力すれば環境にもいいし予算も少なくて済む。

今後の道路行政に着いての意見・提案

②—1地域の現況と抱える課題

様式 ②
徳島県 つるぎ町

○現状

イ. 私たちの住んでいる地域は八割が中山間地域であり、日常生活において自動車は、必要不可欠で有ります。一方、自動車通行するための道路は勾配や幅員、ガードレール・落石防護柵等の安全対策や路面の状態も十分では有りません。

ロ. 救急車が来られないなどの理由で、住み慣れた地域を離れなければならない事例もある。(一軒家だからといってほっとけない。)

○課題

道路の草刈りや、清掃作業が高齢化に伴って地域で出来なくなると思われるので、そうした道路の維持費の確保が必要となってくる。

今後の道路行政に着いての意見・提案
②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③
徳島県 つるぎ町

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○その他

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
イ. 福祉・医療のための道路整備は、まだまだ必要であると考えるが、実施するにあたって経費節減などに取り組んでほしい。			
ロ. 南海・東南海地震に備え主要道路の耐震化と迂回路の整備。			
ハ. 高速道路の通行料金引き下げ。			